

令和6年第4回青森市教育委員会定例会 会議録

1 開会日時

令和6年4月18日（木）午後2時

2 閉会日時

令和6年4月18日（木）午後2時12分

3 会議開催の場所

青森市教育研修センター 4階 第2研修室

4 出席者

- | | |
|---------|---------|
| (1) 委 員 | 土 岐 志 麻 |
| (2) 委 員 | 天 内 博 康 |
| (3) 委 員 | 齋 藤 美 鈴 |
| (4) 委 員 | 松 浦 淳 |

5 事務局出席職員

- | | |
|----------------|---------|
| (1) 教 育 部 長 | 大久保 綾 子 |
| (2) 理 事 | 武 井 秀 雄 |
| (3) 総 務 課 長 | 小 山 和 紀 |
| (4) 文化学習活動推進課長 | 東 條 英 哲 |

6 会議に付議された案件

(1) 議案

議案第11号 青森市社会教育委員の委嘱について (文化学習活動推進課)

(2) 報告

- | | |
|----------------------------|---------------|
| ①寄附採納について | (教育委員会事務局総務課) |
| ②(仮称)ねぶたアートフェスティバル2024について | (文化学習活動推進課) |
| ③青森市民美術展示館の供用開始について | (文化学習活動推進課) |

7 会議録署名委員

- | |
|-------------|
| (1) 土 岐 志 麻 |
| (2) 齋 藤 美 鈴 |

8 会議の概要

午後2時に教育長が開会を宣言する。会期を1日とし、会議録署名委員を前項7のとおり指名する。

始めに、議案第11号について審議し、全員異議なく原案のとおり決定した。

次に、3件の事案を報告した後、午後2時12分に閉会した。

9 会議の状況

(1) 議案

○工藤教育長

それでは議事に入ります。

今回の審議案件は1件となっております。

議案第11号「青森市社会教育委員の委嘱について」事務局から説明をお願いします。

○教育部長

議案第11号「青森市社会教育委員の委嘱について」御説明申し上げます。

社会教育委員につきましては、令和4年第10回教育委員会定例会において御議決を賜り、10名の方々に委員として御就任いただきましたが、学校教育の関係者として、青森市小学校長会からの推薦により委嘱いたしました、米田学氏が、本年3月31日付けで辞職したことに伴い、後任の委員として、同会からの推薦により岩森美代子氏への委嘱を御提案するものです。

なお、岩森美代子氏の任期につきましては、青森市社会教育委員条例第5条第1項の規定により、前任者の残任期間となりますので、委嘱の日から令和6年11月20日までとなります。

以上、御説明申し上げますが、委員の皆様におかれましては、慎重に御審議の上、何卒御議決を賜りますようお願い申し上げます。

○工藤教育長

ただいまの事務局の説明に、御意見、御質問等はありませんか。

～ なし ～

○工藤教育長

それでは、議案第11号は原案のとおり決定してよろしいでしょうか。

～ 異議なし ～

○工藤教育長

御異議がないようですので、議案第11号については原案のとおり決定することといたします。

(2) 報告

○工藤教育長

次に、報告事項に入ります。

今回の報告事項については3件となっております。

始めに、報告1「寄附採納について」事務局から説明をお願いします。

○総務課長

令和6年3月にあった「寄附採納について」御報告申し上げます。

お手元の「寄附採納一覧（令和6年3月1日～3月31日）」を御覧ください。

始めに、小学校における寄附採納といたしまして、No.1の青森市立篠田小学校「令和5年度卒業生保護者代表」様、及び「しのぎさまつり実行委員会代表」様から篠田小学校に対し「短焦点プロジェクター」の寄贈申出があり受領いたしました。その他、12校に対し、あわせて18件の寄贈申出があり受領いたしました。

次に、2ページを御覧ください。

中学校における寄附採納といたしまして、No.1の「青森市立西中学校 新校舎 等落成記念事業」様から「除雪機」の寄贈申出があり受領いたしました。その他、9

校に対し、あわせて 16 件の寄贈申出があり受領いたしました。

続きまして、小・中学校以外における寄附採納といたしまして、市民図書館に対し、No.1 の「国際ソロプチミスト青森」様から「児童用図書」の寄贈申出があり、受領いたしました。

詳細につきましては、資料記載のとおりでございます。

このたびの御厚意に対し、心から感謝申し上げるとともに、有効に活用させていただくこととしております。

以上でございます。

○工藤教育長

ただいまの事務局の説明に、御意見、御質問等はありませんか。

～ なし ～

○工藤教育長

では次に、報告 2 「（仮称）ねぶたアートフェスティバル 2024 について」事務局から説明をお願いします。

○文化学習活動推進課長

「（仮称）ねぶたアートフェスティバル 2024 について」御報告申し上げます。

当該事業につきましては、青森商工会議所の葛西専務理事を実行委員長とし、去る 4 月 16 日火曜日に、第 1 回目の実行委員会が開催され、イベント名及びロゴマークが決定いたしましたので御報告いたします。

お手元の資料を御覧ください。

「ねぶたアートフェスティバル」は、世界最高の紙の芸術「ねぶた」の技法をアートとしてさらに育て、本市独自の新たな文化芸術の創造を目指すため、ねぶたアートとクラフトアートを融合したイベントを開催するものです。

今回ねぶた師が制作する作品は、ねぶたの創作の技法によってつくられた、ねぶたの「一部」を示す作品で、祭での大型ねぶたと区別するために「NEBUCO（ねぶこ）」と称しております。

当実行委員会において、イベント名につきましても「AOMORI NEBUCO FESTIVAL 2024」と決定したものです。

それに伴い、実行委員会名も「AOMORI NEBUCO FESTIVAL 2024 実行委員会」となり、あわせてロゴマークも資料記載のとおり決定しております。

なお、既に御説明してきているところでございますが、会場につきましては、本年が八甲田丸就航 60 周年であることから、青函連絡船メモリアルシップ八甲田丸の車両甲板の活用を予定しており、スケジュールにつきましては、「2024 年 八甲田丸就航 60 周年記念事業」の時期に合わせ、7 月 31 日水曜日から 8 月 12 日月曜日までの期間の開催を予定しております。

実施内容につきましては、NEBUCO を活用した 3 つのプログラムを中心に開催することとしており、

- ・NEBUCO Exhibition として、NEBUCO と地元アーティスト、クリエイターの作品を車両甲板にて展示する展覧会

- ・NEBUCO Workshop として、NEBUCO から発想したものづくり体験を行うワークショップ

- ・NEBUCO Products として、NEBUCO をもとにしたテキスタイル布による商品販売を予定しており、合わせて WEB サイトを中心に SNS での情報発信を行ってまいります。

報告は以上でございます。

○工藤教育長

ただいまの事務局の説明に、御意見、御質問等はありませんか。

～ なし ～

○工藤教育長

では次に、報告３「青森市民美術展示館の供用開始について」事務局から説明をお願いします。

○文化学習活動推進課長

「青森市民美術展示館の供用開始について」御説明申し上げます。

お手元の資料を御覧ください。

１の供用開始日につきましてですが、ＪＲ青森駅東口ビルのオープンに合わせまして、令和６年４月２６日金曜日午前１１時となっております。

次に、２の施設概要についてであります。開館時間は午前９時から午後８時まで、休館日は毎月第三月曜日及び年末年始としております。また、展示室の面積は３４２．５３平方メートルとなっており、可動壁により１区画から４区画まで区分可能です。

次に、３のオープニングセレモニーについてであります。先般、委員の皆様には御案内をしておりますが、供用開始日の令和６年４月２６日金曜日午前１１時から開催いたします。主な内容といたしましては、市長挨拶及び祝辞、故町田祐子氏から寄贈のピアノの御披露目を予定しております。

次に、４のオープニングイベントについてであります。供用開始日の令和６年４月２６日金曜日から令和６年６月２９日土曜日まで、「青森市民美術展示館オープニング記念 市所蔵作品展覧会」として、本市出身の世界的な版画家である関野準一郎画伯の作品等、市所蔵美術作品を展示する予定としております。

報告は以上でございます。

○工藤教育長

ただいまの事務局の説明に、御意見、御質問等はありませんか。

～ なし ～

(３) その他

○工藤教育長

その他、本日の案件以外に委員の皆様から何かありませんか。

～ なし ～

○工藤教育長

その他、事務局から何かありませんか。

～ なし ～

それでは、本日予定していた議案の審議等は全て終了いたしました。

以上をもちまして、令和６年第４回青森市教育委員会定例会を終了いたします。

令和6年4月18日開催の令和6年第4回青森市教育委員会定例会の会議録を作成した。

令和6年5月13日

書 記 木 村 良 輔

上記のとおり相違ないことを認め署名する。

令和6年5月13日

署名委員 土 岐 志 麻

署名委員 齋 藤 美 鈴